

医療安全を守るために ～当院の取り組みについて～

医療安全管理者

いしくろ かおり
石黒 香

「医療安全を守るための取り組み」についてお話しします。

当院では安全な医療の提供のために職員に対する研修や教育などを実施し、「患者誤認防止（患者間違いを防ぐ）」に取り組んでいます。

では、みなさんに質問です。病院で治療や検査、診察時にお名前（フルネーム）を聞かれるのはなぜだと思いますか？

- ① 医療者が患者さんの名前を覚えられないから
- ② 患者さんから名前を言ってもらい確認することが確実だから
- ③ 国の決まりだから

答えは ② 患者さんから名前を言ってもらい確認することが確実だからです。

当院では、患者さん自身にお名前（フルネーム）と生年月日を名乗って頂いています。治療や検査、診察時、書類の受け渡しなどあらゆる場面でお名前を何度も聞かれることに「面倒だな～」「顔見知りなのに」と思うかもしれません。でも、患者さん自らがお名前（フルネーム）と生年月日を名乗って頂き、病院職員と一緒に確認することで、患者間違いを防ぐことができるのです。

労災 太郎
昭和〇年〇月〇日です



安全のためにお名前と
生年月日を教えてください

知ってる仲にも確認あり！！

ご協力ありがとうございます

また、治療や検査の中で「変だな～」「いつもと違うな～」と思うことがあったら遠慮しないで病院職員にお伝えください。渡された書類やお薬に書かれた名前がご自分のものか、ご自身の目でも確認してください。

皆さんは、医療安全を守るために欠かせない大事なパートナーです。ぜひご自分に行われている医療に関心を持ち、主体的に医療に参加してください。

11月20日～26日に医療安全推進週間においてイベントを実施しました。今年度は「患者と共に取り組む医療安全」をテーマに各部署での取り組み（患者誤認防止や医療安全推進活動など）をいろはかるたで表現したポスターを1階エントランスホールに掲示し、多くの外来患者さんに当院の医療安全の取り組みについて知って頂くことができました。また、レクチャーに参加して頂いた皆さん、ありがとうございました。これからも病院職員一丸となって安全・安心な医療の提供に向けて取り組んでいきますので、皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：3月1日～3月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「婦人科疾患と和漢薬について（仮）」（出演者）婦人科医師 山之内 僚



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>